

## 第5章

### 計画の実現に向けて

---

5-1	実現に向けた基本的な考え方	125
5-2	市民および事業者との協働	126

---

# 5—1. 実現に向けた基本的な考え方

## ○重層的に実施することで相乗的な効果を生み出す

戦略や主要施策は互いに関連しているものが少なくありません。従って、個々の戦略や主要施策を達成することを目的とするのではなく、複合的な視点で戦略や施策を捉え、事業を展開することで相乗的な効果を生み出すことが必要です。

第4章で位置づけられた戦略プロジェクトはこうした視点に基づいて設定されており、アクションプログラムでは戦略プロジェクトを実現させるため、より具体的かつ複合的な事業を検討していきます。なお、アクションプログラムは3年ごとに見直します。

## ○優先順位を踏まえた事業実施

限りある経営資源を効果的に配分していくため、市民や観光客の視点から優先して取り組むべき事項を整理して事業を推進していきます。

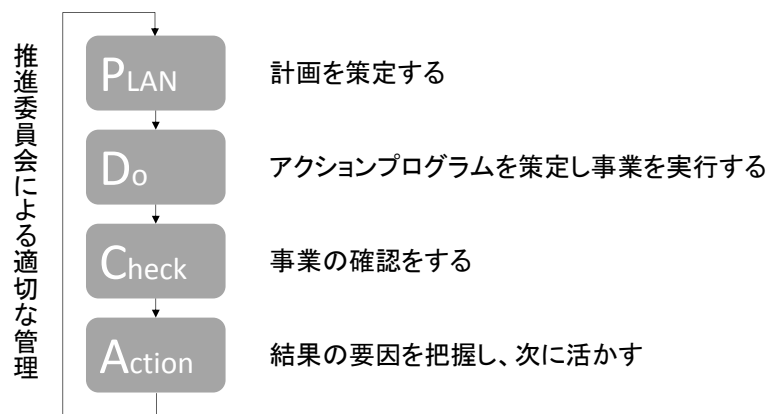
必ずしも今すぐにできることから始めるだけではなく、成果を得るまでに長期間を要するものや関係者の意識共有から始めるものなどを考慮する必要があります。

## ○PDCA サイクルに基づいた事業の継続

本計画を着実に推進するため、取組みの効果や目標数値の達成度を定期的に評価・検証します。

また、計画の確実な推進を管理するため、「第2次鳥羽市観光基本計画 推進委員会（仮称）」を立ち上げます。推進委員会は、本計画の策定にも関わり鳥羽市の観光の将来を担う若手のメンバーを中心に構成します。推進委員会では、計画の着実な遂行を管理する役割を担います。

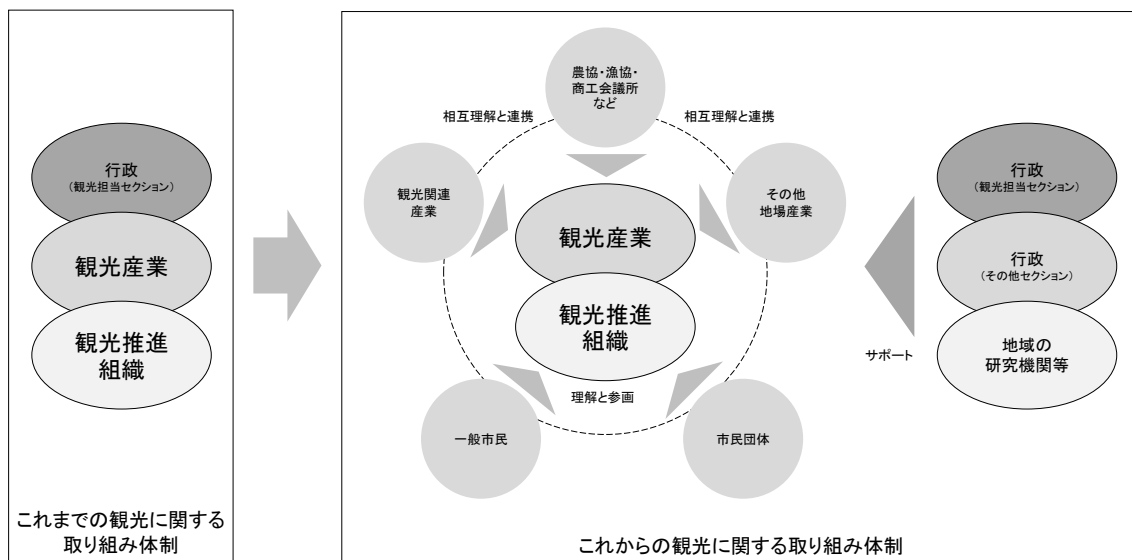
図表 5-1 PDCA サイクルに基づいた事業プロセス



## 5—2. 市民および事業者との協働

これからの観光推進にあたっては、観光事業者や観光産業従事者などが中心となり、関連する産業や市民団体、一般市民などの協力と参画のもとで観光を推進することが求められます。それに対し、行政は観光課のみならず関連するセクションと共にサポート役としての機能を果たすことが必要です。

図表 5-2 これからの観光推進体制のあり方<sup>1</sup>



観光事業者や市民、行政等が次のような役割で本計画を推進します。

### ○観光事業者等に期待される役割

- 本計画で提示した基本戦略や主要施策の実現には、民間事業者（観光事業者や交通事業者、商業関係者等）による積極的な取組が期待されます。
- また、従来から鳥羽市の観光への取組を先導してきた鳥羽市観光協会や鳥羽商工会議所等が中心的な役割を担っていきます。
- また、「鳥羽うみ文化」の継承と創造を図るためには、これまで直接的には観光事業と関わりが少なかった漁業者等、他産業従事者もそれぞれの役割を担っていくことも必要となります。

<sup>1</sup> 公益財団法人日本交通公社編著 「観光地経営の視点と実践」引用

### ○市民・NPO 法人等に期待される役割

- ▶ 本市では、非営利の団体が観光案内やガイドツアーの提供に積極的に取り組んでいます。このような取組はますます重要な役割を担っていくものと期待されます。
- ▶ また本計画で提示した基本戦略は、広くまちづくりや環境整備に関わり、こうした分野に関わる多様な市民の参画を得たり、連携を図りながら取組を進めていきます。

### ○行政の役割に期待される役割

- ▶ 鳥羽市は、観光事業者や市民等の取り組みにあたっての土壌づくりや支援を積極的に行い、本計画の推進の全体調整役を担っていきます。
- ▶ 鳥羽市は、国や三重県といった広域行政との連携によって、観光資源の保全、観光ルート形成、観光基盤整備等に関する事業を進めていきます。

赤いハンカチによる大型客船の見送り風景

